

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 29 年 10 月 3 日

アライドテレシスの OpenFlow Switch が、WIDE Project の牽引する 次世代 Internet eXchange PIX-IE の第二世代テストベッドで検証完了・高評価

— 次世代 Internet eXchange のプロダクション環境へ向けた新たな段階へ —

アライドテレシス株式会社（本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎）の OpenFlow 対応スイッチ「CentreCOM x930 シリーズ」は、WIDE Project(*1)の牽引する次世代 Internet eXchange (IX)、PIX-IE (Programmable Internet eXchange in Edo) (*2)の第二世代テストベッドにおいて、SDN を用いた IX 制御を実現するための Faucet SDN コントローラ(*3) ならびに Umbrella(*4)との接続検証を完了しました。

PIX-IE は、IX の基盤に SDN (Software-Defined Networking) 技術を活用し、従来の IX に比べて高い精度での経路制御、パス交換、セキュリティ機能の提供等を目標とした、SDN のもつ能力を用いて IX の在り方を変える、高い理想・理念に向かうプロジェクトです。

弊社 OpenFlow 対応スイッチは、これまで数多くの OpenFlow Controller との接続検証を完了しております。このたびの接続検証も高評価のなかで完了したことは、弊社スイッチの OpenFlow 対応への高い性能と信頼性を示すものです。

アライドテレシスと、東京大学 情報基盤センター 関谷勇司 准教授、岡田和也 助教、Marc Bruyere 研究員、ならびに慶應義塾大学 村井研究室、WIDE Project では、PIX-IE のプレオペレーション期間終了後の実運用を見据え、引き続き協力体制を整えてまいります。

弊社上級執行役員 マーケティング統括本部 統括本部長 佐藤誠一郎は今回の PIX-IE プロジェクトでの検証結果を受け、以下のようにコメントしています。「アライドテレシスは、次世代テクノロジーの研究開発を担う関係諸機関への協力、連携を推進しています。これらの取り組みはネットワークの可能性を広げ、そのパフォーマンスを大きく改善するでしょう。弊社は今回の検証結果に非常に満足しています。今後もこのような協力、連携が成功するように取り組んでまいります。」

このたびの接続検証について、以下のエンドースメントを頂いております。

・東京大学 情報基盤センター 関谷勇司 准教授

「PIX-IE では、SDN 技術を用いた IX の実現に向けた挑戦を行ってきました。いままでの PIX-IE では、独自のコントローラを用いて OpenFlow の制御を行い、トラフィックの制御を実現してきましたが、今後の拡張性やメンテナンス性を考慮し、オープンソースである Faucet SDN コントローラを利用した実装に移行することを決定しました。Faucet SDN コントローラ利用にあたり、各種 OpenFlow スイッチを検証しましたが、アライドテレシス製の CenterCOM x930 シリーズは Faucet SDN コントローラとの親和性が高く、良好なテスト結果を示しました。」

・東京大学 情報基盤センター Marc Bruyere Ph.D 特別研究員

「Software Defined Networking (SDN)は、コンピューターネットワークの革新に必要不可欠です。このたび、FAUCET コントローラに接続する Software Defined Internet Exchange スイッチングファブリックのコア・コンポーネントとして、アライドテレシスの x930 シリーズを注意深く評価しました。一連の試験の結果、本プラットフォームに導入されたハードウェア、ならびにソフトウェアの品質は申し分なく、提供されたドキュメントも非常に精緻でした。当評価において、アライドテレシスの OpenFlow イーサネット

スイッチを推奨します。FAUCET プロジェクトにおけるアライドテレシスとの連携は、プログラマブルネットワークの革新を実現可能にするでしょう。」

・WIDE Project 江崎浩 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授

「WIDE プロジェクトは、インターネットの中核設備にあたる通信事業者およびコンテンツ事業者間での相互接続機能を実現する Internet eXchange(IX)に、インターネットにおける最先端技術である Software Defined Networking (SDN)技術を適用する研究開発活動である PIX-IE プロジェクトを、産学連携で推進しています。PIX-IE は多数の先端スイッチを用いた実システムを用いて進めており、今回、東京と大阪のシステムの統合化に向けた技術検証を進めてきました。本システムに実現にあたり、アライドテレシス殿から優れた機器・ソフトウェアそして人的ご貢献をいただくことになりました。引き続きのご貢献と、PIX-IE のさらなる発展に向けた新たな連携を期待しています。」

*1: インターネットに関連する各種技術の実践的な研究開発を行う研究プロジェクト。1988 年から活動し、多くの産学関連組織と連携してインターネットの様々な発展に寄与してきている。プロジェクトの代表は東京大学大学院情報理工学研究科 江崎浩教授、ファウンダーは慶應義塾大学環境情報学部 村井純教授。

WIDE Project : <http://www.wide.ad.jp/>

*2: PIX-IE (Programmable Internet eXchange in Edo)

WIDE Project が取組む、SDN 技術を活用し新たな IX の実現可能性を探るプロジェクト。従来の Ethernet をベースとした IX のアーキテクチャを見直し、AS 間のトラフィック交換に必要な機能を柔軟に提供することに挑戦している。PIX-IE は、2015 年 11 月 1 日から、技術検証のためのプレオペレーション期間として、実環境にて運用され、実証実験が行われている。

PIX-IE : <http://www.pix-ie.net/>

WIDE Project : <http://www.wide.ad.jp/>

*3: Faucet SDN コントローラ

コミュニティによりオープンソースとして開発が行われている SDN コントローラ実装。多種かつ複数台の OpenFlow スイッチを連結しスイッチファブリックを構成することで、一台の OpenFlow スイッチのような制御を実現する SDN コントローラ。

Faucet SDN Controller : <http://faucet.nz/>

*4: Umbrella

Marc Bruyere 研究員を中心として開発が行われている、OpenFlow スイッチ上にて IX のトラフィック制御を効率的に行うための手法ならびに実装。PIX-IE では、Faucet SDN コントローラ上に Umbrella が提案する OpenFlow 制御方式を実装することで、トラフィック制御を実現している。

以上

・ニュースリリースに掲載されている内容、サービス/製品の価格、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。また、ニュースリリースにおける計画、目標などはさまざまなリスクおよび不確実な事実により実際の結果が予測と異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

アライドテレシス株式会社

マーケティングコミュニケーション部 田中 利道

Tel:03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-tesesis.co.jp

〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル

<http://www.allied-tesesis.co.jp>